

# 松山市こども計画策定に係る アンケート調査結果等について

令和6年7月22日

こども  
まんなか

## 1. アンケート調査結果について

### (1) 調査目的

令和7年度から5年間を計画期間とする、「松山市こども計画」の策定に向けて、今の暮らしや気持ちなどを把握するために実施。

### (2) 調査概要

項目	内容
実施期間	令和6年5月16日(木)～令和6年6月10日(月)
対象者	小学5年生以上の市内在住者(市内の学校等に通学する学生を含む)
実施方式	LoGoフォームを活用したインターネット回答(無記名式)
アンケート内容	日本財団が実施した「こども1万人意識調査」、国が実施した「こども・若者の意識と生活に関する調査」、「結婚と出産に関する全国調査」などを参考に作成。 ※アンケートの設問は市ホームページに掲載  <a href="https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/kosodate/boshi/kodomokeikakuanke-to.html">https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/kosodate/boshi/kodomokeikakuanke-to.html</a>
周知方法	広報誌、市公式LINE、教育・保育施設、小中学校、児童館・児童クラブ等への依頼、各種学校への依頼、連携協定先の民間運営サイト等
調査結果の活用	アンケート結果をHPで公表し、集計分析を行い、計画素案へ反映

## (3) 回答結果

回答者の年代	回答数	回答数全体に占める 回答割合	(参考) R6年4月1日時点の 各推計人口
小学生(10歳、11歳)	2,599件	32.6%	8,790人
中学生(12歳～14歳)	2,599件	32.6%	13,858人
15歳～17歳	762件	9.6%	13,969人
18歳～39歳	768件	9.6%	107,958人
40歳～64歳	1,107件	13.9%	170,876人
65歳以上	63件	0.8%	145,483人
不明・未回答等	67件	0.8%	
合計	7,965件		460,934人

※小数点第2位を四捨五入しているため、合計で100%にはならない。

※参考の各推計人口は、設問の令和6年4月1日時点。

※現在、結果を分析中であり、分析結果が取りまとめ次第、市ホームページに掲載予定。

## 2. ワークショップの開催について

### (1) 開催目的

- ・アンケートの他に、子どもや若者などから直接意見を伺い、計画へ反映するとともに、子どもを対象としたワークショップでは、策定する「子ども計画」の子ども版を自らが作成し、子ども向けの周知・啓発も兼ねる。

### (2) 開催概要

項目	子どもワークショップ	若者ワークショップ
対象者	小学5年生～高校3年生	大学生～概ね30歳まで
募集人数	各回概ね20名程度	30名程度
開催日時、場所	第1回：7月28日（日）14時～16時 第2回：8月25日（日）14時～16時 第3回：12月21日（土）14時30分～16時30分 第1回、第2回： 松山市保健所6階 中会議室 第3回：松山市保健所6階 大会議室	7月15日（月）14時～16時 松山市保健所6階 中会議室
ワークショップの内容	第1回：子どもの権利について 第2回：アンケート結果から考える、 松山の子どもを取り巻く環境とこれから 第3回：子ども版子ども計画の作成	子どもまんなか社会の実現に向けて、 若者自らが行動できることへの提言

※子ども版子ども計画・・・子ども自身が、自分たちの目線やことばで分かりやすく計画の概要をまとめたもの  
 ⇒作成後は、ホームページ等で幅広く公表し、特に子ども向けの啓発用として活用予定。

# ワークショップの開催について

～参考：若者ワークショップでの意見など～

参加者：合計20名

ファシリテーター：一般社団法人WONDER EDUCATION 代表理事 越智 大貴 氏

	Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
テーマ	就職・仕事	教育・学び直し	ライフデザイン (子育て)	社会とのつながり
課題	企業とのつながりや、異世代との接点が少ない	社会で役立つ教育の実施	人とのつながりの希薄化	SNSの危険性
課題解決に向けて、自らが行動できることや市への提言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職に向けた動き出しを早くする</li> <li>・自営業、兼業、フリーランスなど、いろいろな働き方を知る</li> <li>・学生と企業のつなぎ役を設ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部の特別講師や企業の方を招いた授業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生が子どもと高齢者の出会いの場を企画</li> <li>・大人と過ごすサマースクールの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対面でコミュニケーションが取れる場を増やす</li> <li>・学校で教育する(自分たちで学び身近に感じる)</li> <li>・条例の制定</li> <li>・危険性を広報</li> </ul>

※開催結果の詳細については、後日、市ホームページに掲載予定

<参加後アンケート：20名中12名回答>

- ・参加した満足度：91.6%
- ・今後も同様のワークショップへ参加希望度：100%

<参加者の声>

- ・自分たちの暮らしに直結することを改めて実感し、子どもを持つ・持たないに関わらず重要視すべき観点だと感じた。
- ・自分では思いつかないような意見が聞けてすごく参考になった。
- ・テーマ分けの時に、話したいテーマにそれぞれの参加者が集まる形式でもよかったかなと思った。